|  |  |
| --- | --- |
| **F:\ロゴ\@naganoロゴ(S).bmp** | 生徒指導総合対策会議  Vol.31  2015年11月26日発行 |
| ～「ubiquitous（ ユビキタス）」とは「どこにでも存在する」を意味するラテン語。  「いつでも、どこでも、だれでも」関わることのできるネットワーク環境のこと ～ | |

|  |
| --- |
| インターネットの安全な利用に関する共同メッセージ |

　本年度も、小中高等学校の児童生徒および保護者を対象に「インターネットについてのアンケート」を実施し、その結果を踏まえ、長野県教育委員会・長野県ＰＴＡ連合会・長野県高等学校ＰＴＡ連合会の連名による「共同メッセージ」を発信しました。

|  |
| --- |
| ◆「共同メッセージ」のポイント |

これまでも、県教育委員会では、子どもに機器を買い与える前の「子どもと保護者の話し合い（ルールづくり）」の重要性についてお伝えしてきました。しかし、インターネットを利用できる機器の使用に関わる**「ルールづくり」は、「子ども任せ」や「家庭任せ」ではなかなか進みません**。

インターネットの危険から子どもを守るため、**学校・ＰＴＡ・地域等が連携し、家庭で子どもと保護者が話し合うための「きっかけ」をつくる**必要があります。

|  |
| --- |
| **（取組の例）家庭で子どもと保護者が話し合うための「きっかけ」をつくる！** |
| **学 校**  **PTA**  **地域（学校評議員等）**  **子ども**  **各家庭に配布**  **①「きっかけ」をつくる**  　学校・ＰＴＡ・地域等が  連携し、**子どもと話し合い**  **ながら「ルール」をつくる**。  **② 各家庭で話し合う**  学校から配布された「ルール」を**きっかけにして**、子どもと保護者が機器使用のあり方などについて**話し合う**。  **話し合う**  **考える**  **子ども**  **保護者**  ●●学校のルール  １  ２  ３  ４  ５  ６  ７  学校が一方的に「ルール」を示すのではなく、生徒会（児童会）やＰＴＡ役員（理事会等）と話し合う場を設け、**合意のもとにルールをつくることが大切**です。  **思春期の子どもは、大人だけが決めた「一方的なルール」には従いません！** |

このような取組は、保護者が「子どもに機器を買い与える前」の段階（小学校入学前）から推進する必要があります。また、各学校の取組を**近隣の学校等と共有する**ことで、「●●中学校区のルール」などに発展させることもできます。

|  |
| --- |
| **学校・ＰＴＡ・地域等が連携して「ルールづくり」を推進しましょう！** |

※「共同メッセージ」の裏面にある「ルールの例」を参考にしてください。

|  |
| --- |
| 平成２７年度「インターネットについてのアンケート」調査結果より |

　児童生徒の学校の授業以外におけるインターネットの利用実態と保護者の意識を把握するために、本年度も「インターネットについてのアンケート」を実施しました。

インターネットの危険から子どもを守るために、私たち大人（教師・ＰＴＡ・地域等）に何ができるのか、調査結果を踏まえて考えてみましょう。

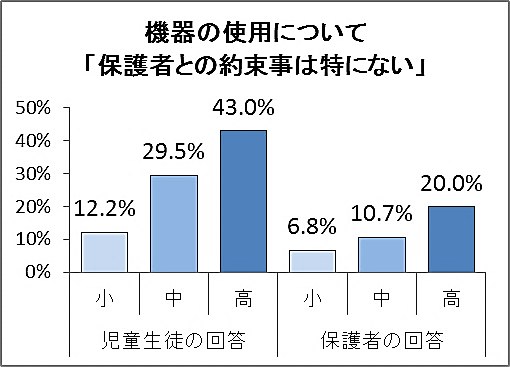
|  |
| --- |
| 調査結果の詳細を、長野県教育委員会のＨＰからダウンロードできます。  長野県教育委員会ＨＰ ＞ 生徒指導 　　平成27年度「インターネットについてのアンケート」調査結果  ＵＲＬ <http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/shido/index.html> |

|  |
| --- |
| ◆ 多くの子どもがインターネットを利用できる環境にあります！ |

無線ＬＡＮ（Ｗｉ-Ｆｉ）のフリースポットの増加や、インターネットを利用できる機器（携帯電話、スマートフォン、メディアプレイヤー、ゲーム機、パソコンなど）の普及にともない、多くの子どもがインターネットを利用できる環境にあります。

|  |
| --- |
| インターネットを利用できる環境がある **… 小学生**84.5%　**中学生**94.3%　**高校生**99.1% |

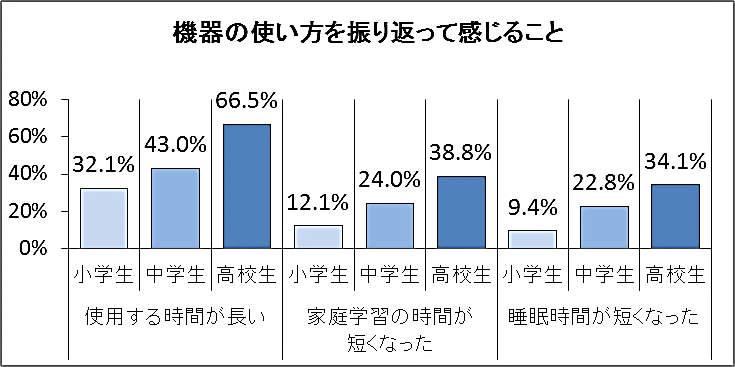
|  |
| --- |
| **◆ 子どもの実態と保護者の認識には大きな差があります！** |



携帯電話、スマートフォン、メディアプレイヤー、ゲーム機、パソコン（タブレットを含む）など、インターネットを利用できる機器の使用について、**保護者との約束事が「特にない」**と回答した子どもと保護者の割合は右のグラフとおりです。

**子どもと保護者の認識に大きな差がある**ことがわかります。

|  |
| --- |
| ◆ 子どもの多くが問題点を自覚しています！ |



インターネットを利用できる機器の自身の使い方を振り返り、**子どもの多くが**「使用する時間が長い」「家庭学習の時間が短くなった」「睡眠時間が短くなった」などの**問題点を自覚している**ことがわかります。

|  |
| --- |
| **学校・ＰＴＡ・地域等が連携して「ルールづくり」を推進しましょう！** |

・・・ 子どもを ために

|  |
| --- |
| ※「ユビキタス＠ｎａｇａｎｏ」のバックナンバーや指導資料などをダウンロードできます。  長野県教育委員会ＨＰ ＞ 生徒指導  ＵＲＬ <http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/shido/index.html> |
| 生徒指導総合対策会議事務局　　担当：長野県教育委員会事務局　心の支援課　生徒指導係  Tel　026-235-7436（直通）　　Fax　026-235-7484　　E-mail　kokoro@pref.nagano.lg.jp |